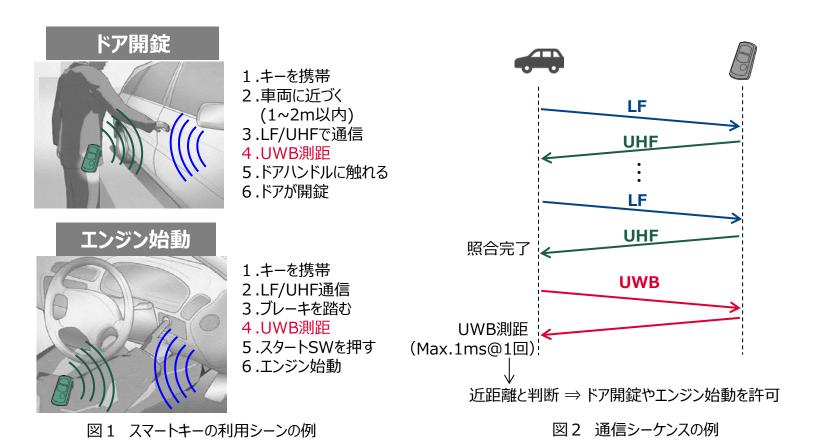


UWB無線システム 屋外利用検討作業班 〜新たな利用ニーズ〜



利用ニーズ1 スマートキーのセキュリティ強化

車のドアを自動で開錠できるスマートキーの弱点を突いた車両盗難手口があり、その対策の1つとしてUWBの ToF(Time of Flight)測距を用いたセキュリティ強化への利用が期待される。今後、屋外で利用が可能となれば、スマートキーを搭載した車にはUWBが搭載されていくと予測する。



キーが車の近くにあると判断した時のみ、ドア開錠やエンジン始動を許可する



利用ニーズ2 スマートデバイスの鍵化

新モビリティ社会における新たなカーアクセスとして、スマートフォンを鍵として利用したいニーズがあり、スマートフォンのWiFiやBluetooth Low Energy (BLE) などの無線通信を利用したキーレスエントリーは実用化されている。但し、より利便性の高いスマートキーのように利用するには、通信エリアを形成して作動許可領域を判断する必要があり、WiFiやBLEでは困難な高精度測距を可能とするUWBの利用が期待される。

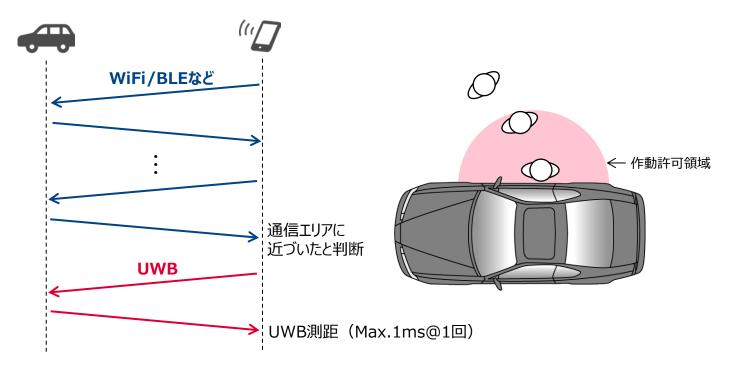


図3 スマートフォンでスマートキーの実現例

WiFiやBLEによる測距結果をトリガにUWBで高精度測距を実施



3/5

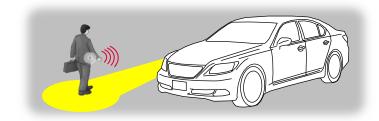
車で想定されるUWBの利用シーン

1. 乗降車時

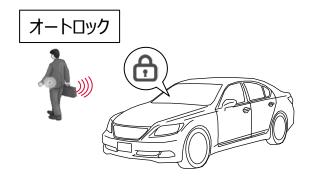
・ユーザー操作 (ドアロックの開錠、エンジンの始動)

・キー位置連動機能 (足元照明、オートロック・アンロックなど)

足元照明



ユーザ動線に沿って足元を照明



ユーザとの距離からドアを自動施錠

2. 運転中

・UWBの利用予定なし



主な技術的条件

◆ 中心周波数 7.9872GHz

◆ 等価等方輻射電力及び空中線電力 ※現在の技術基準と同様

平均電力 : -41.3dBm/MHz以下 尖頭電力 : 0dBm/50MHz以下

◆ 拡散帯域幅 ※現在の技術基準と同様 450MHz 以上

◆ 占有周波数帯幅 ※ IEEE802.15.4 PSDマスクと同様 642.2MHz 以上

◆ 不要輻射の強度の許容値 ※ IEEE802.15.4 PSDマスクと同様

7.587~7.662GHz 及び 8.313~8.388GHz : -51.3dBm/MHz 7.587GHz以下 及び 8.388GHz以上 : -59.3dBm/MHz



DENSO Crafting the Core